



院長通信



院長 喜多岡雅典

理化学研究所の小保方さんが作ったSTAP細胞について、様々な見解が報じられています。先日、STAP細胞と呼ばれる細胞の遺伝子検査によって、別のES細胞の混入が明らかになり、コレで勝負あった！といったところでしょうか。どの世界にも、ウソをつくことが平気な人はいるもので、彼女もこの虚言癖の類の方なのでしょうか？

大体、画期的な新しい研究としてマスコミに発表されるものは、数年以内にそのほとんど忘れ去られるものです。「血液1滴でがんがわかる検査が発見された！」「あらゆるがんが小さくなる機能性食品が見つかった！」など、ぱっと目を引くすばらしい発表で、その後実際に使われているものがいくらか考えてみて下さい。あまりに期待を裏切られることが多いため、「患者よがんとたたかうな」「がんは、がんもどきと本物のがんと2つしかないから、治療しないで放っておくのが一番いい」などと無責任なことを立派な大学病院の先生が主張して、著書がベストセラーになったりしています。

そう考えると、今回の騒動も単なるマスコミの勇み足で、もともと取り上げるに値しないものだったというべきものでしょう。

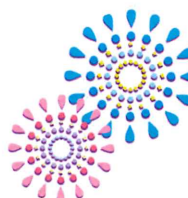
小保方さんのプライベートなことに焦点を当てたり、リケジョなる言葉でさんざん持ち上げておいて、風向きが変わると、大変なバッシングです。自分たちの商売のネタに過ぎなかったということですかね。そんなに簡単にiPS細胞の2匹目のドジョウが見つかるわけがありません。もう少しアタマを冷やして考えればおかしいと気づくものだと思います。科学研究は、騒ぎ立てずにその後の検証を待っていればそれでいいのです。数年後に結果はハッキリします。

スタッフ通信

皆さん「夏」といえば、何が浮かびますか？
海、花火、お祭...たくさんのイベントがギュッとつまった季節でもあります。
私は、喜多岡医院で働く前はずっと音楽をやっていました。その為、真夏に開催される野外ライブが私の夏の楽しみです。
皆さんの夏の思い出も是非聞かせてください。

事務 北村

夏休みのおしらせ

 8/11(月)～8/20(水)
は休診日です

8/21(木)から通常
通りの診察です



あなたの健康のために

夏かせ 3兄弟
をご存知ですか？

今年は、ノロウイルスなどの胃腸かぜが減ってくる春先から、溶連菌をはじめとする、咽頭炎・扁桃炎のかぜが流行して来ました。しかし、さらに季節も変わり、そろそろ夏かせ3兄弟の出番です。手足口病・ヘルパンギーナ・プール熱の3つです。

手足口病は、手のひらや足の甲・口の中に水ぶくれが出来て痛み、少し熱も出ます。エンテロ71型ウイルスが原因の場合、髄膜炎を起こすこともあり要注意です。子ども達の間で流行して、家族にも感染します。下痢を併発することもあります。大人がかかると手・足・口すべてに水泡が出さうことは少なく、普通のかぜと区別がつかないことも多いです。

ヘルパンギーナは突然の高熱が出て、のどが痛む夏かせです。のどちんこの周囲に小さな水ぶくれが出来て、つぶれて潰瘍になったりします。いくつものウイルスが同定されており、その年によって流行株が異なります。のどの痛みのために小さな子どもは食べられなくなります。水分摂取を十分に行い、対症療法をしておけば、数日で軽快します。

プール熱は別名、咽頭結膜熱といいますが、発熱・咽頭痛・目の結膜炎が特徴です。プールでうつることがあるのでプール熱といいますが、実際の感染経路は、ほとんど飛沫(ツバ・せき・くしゃみ)感染です。アデノウイルスが原因で、とても感染力が強いため、熱が下がっても2日間は登校停止です。小さい子がかかると、かなり高熱が長く続きます。3兄弟の中で最もつらいかせです。

夏かせ3兄弟はいずれもウイルス性の病気なので、抗生剤が効きません。そこで、対症療法が中心になります。特に、熱や口の痛みなどで、十分に食べることができなくなるので、水分摂取に気をつけて脱水予防につとめます。

これからの時期、かぜを引いたなと思ったら、「夏かせ3兄弟」思い出してみてください。



胃腸のお話

— 肛門3大疾患とは？ —

人間の消化管(胃腸)の最後の部分は肛門です。当院院長は、大腸がん外科医であった関係から、日本大腸肛門病学会の専門医資格をもっています。開業後は大腸がんの手術はできなくなりましたが、3人に1人は患っているといわれる、痔疾の患者さんが多くお見えになります。「じ」が悪いですといって来院される患者さんが、大腸がんだったということもありますが、90%以上の、ほとんどの方は、イボ痔(痔核)・キレ痔(裂肛)・アナ痔(痔瘻・肛門周囲膿瘍)の、3つのどれかです。肛門の痛みや違和感、出血やかゆみなど、共通の症状も多く、ご本人がイボ痔と書いていてもキレ痔だったりします。脱肛だといって来院されたら、肛門周囲膿瘍だったなんてこともあります。まずは正確な診断が必要です。数日で良くならない肛門の症状があったら、恥ずかしがらずに必ず一度は受診するようにしましょう。また、40才以上の方は、症状がなくても大腸がん検診(便潜血反応2回法)を毎年うけましょう。

イボ痔には、内痔核と外痔核があり、肛門の中にある痔が出てくるものが内痔核で、元々肛門の外にあるのが外痔核です。指で押し込むと中に戻るのは内痔核です。内痔核は静脈瘤の一種で、血管のコブができたものです。典型的な外痔核は血栓症(血マメ)です。一般的には、内痔核は痛みがなく外痔核は痛みがあります。その病状の程度に応じて治療方法も異なりますが、当院ではできるだけ手術をしないで治す方法を行っています。

キレ痔は、肛門の内側が縦に裂けることで、痛みと出血を伴います。慢性化すると、肛門の内側にポリープが、外側に皮垂(スキンタグ)ができて、イボ痔と勘違いされる方もおられます。比較的若年者に多く、幼児にもよくあります。肛門の狭窄が強い方以外は当院では手術はいたしません。生活指導・便の硬さのコントロール、内服・外用薬で良くなる方がほとんどです。

アナ痔(肛門周囲膿瘍)は、突然肛門の外側が腫れて痛む病気で、手術が必要なことが多いです。感染症(膿みがたまる)なので、程度が軽くて、飲み薬の抗生剤で治療する場合以外は、早めに膿みを出さないと、痛みや熱で夜も眠れなくなります。また敗血症と言って血液の中にバイ菌が入ると命に関わることもあるからです。一旦、膿みを体外に出して、感染が治まってから、根治手術をお勧めします。初回は根治手術なしで、様子を見ることも可能ですが、再発することも多く、長年患っているとがん化することもあり、何度も切開だけで済ますのはよくありません。この場合短期間入院が必要で、専門の病院をご紹介します。



内科・小児科・胃腸内科・肛門外科

(医)喜多岡医院

<http://www.kitaokaclinic.jp>

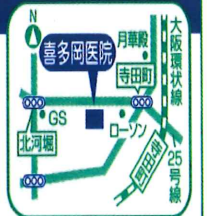
受付時間	月	火	水	木	金	土	日祝
AM9:00~12:30	●	●	/	●	●	●	/
PM4:00~6:30	●	●	/	●	●	/	/

漢方治療

特定健診

胃カメラ
(経鼻、経口)

- 日本消化器病学会認定 消化器病専門医
- 日本消化器内視鏡学会認定 消化器内視鏡専門医
- 日本大腸肛門病学会認定 大腸肛門病専門医



〒543-0052 大阪市天王寺区大道3丁目1-23 EMAビル2F

TEL.06-6771-8025